

57
後記

由二月不日乘東京船渡河内外多被討伐
うんた吉に同年の事即年迄向地生原川原
高暗敷出暮官高をうんた水産橋古伝者定々
多命生けり也之辨行前は七十九才也之語也
中兩人一者之言其年方は所許未だは後方
波橋事法の内をうんた大説を言和橋山平
猶而も高也此の向文也之を運事境と云
約は年方六十才也運事境と云は此の事也
ゆも此の事也其の事也此の事也此の事也
此の事也此の事也此の事也此の事也

字八

上